

各拠点病院が取り組んでいるがん対策(2025年度実績 )

1．がんの予防	
①生活習慣(喫煙) ②生活習慣(飲酒) ③感染症対策(HPV) ④感染症対策(肝炎) ⑤感染症対策(HTLV－ 1)	
特になし	
2．がん検診	
①科学的根拠に基づくがん検診の実施について ②がん検診の精度管理等について ③受診率対策について	
特になし	
3．がん医療提供体制	
①医療提供全般 ②病理診断 ③がんゲノム医療 ④手術療法 ⑤放射線療法 ⑥薬物療法 ⑦チーム医療の推進 ⑧医療実装	
①造血器腫瘍遺伝子パネル検査「ヘムサイト」が院内の対象患者については可能になった。 ②手術支援ロボット「hinotori™(ヒノトリ)」を新たに導入した。 ③以下の院内マニュアルを改定した。 ・外来化学療法室利用マニュアルVer.8.1 ・がん免疫チェックポイント阻害薬治療管理マニュアルVer.8.1 ・レジメン登録審査管理マニュアルVer.5.0 ・HBV再活性化対策マニュアルVer.1.1 ・がん薬物療法曝露対策マニュアルVer.3.0 ・制吐薬適正使用マニュアルVer.3.0 ・高齢者機能評価の手引き	
4．緩和・支持療法	
①緩和ケア ②在宅療法 ③リハビリテーション ④支持療法 ⑤妊孕性温存療法	
以下の緩和および支持療法に院内マニュアルを改定した。 ・がん免疫チェックポイント阻害薬治療管理マニュアルVer.8.1 ・HBV再活性化対策マニュアルVer.1.1 ・がん薬物療法曝露対策マニュアルVer.3.0 ・制吐薬適正使用マニュアルVer.3.0 ・高齢者機能評価の手引き	
5．個別のがん対策	
①希少がん ②難治性がん ③小児がん ④AYA世代のがん ⑤高齢者のがん ⑥離島・へき地	
・高齢者機能評価の手引きを改定し、75歳以上の患者には必ず高齢者機能評価を行うように説明した。	
6．共生	
①相談支援 ②情報提供 ③デジタル化 ④就労支援(医療機関側) ⑤就労支援(職場側) ⑥アピアランスケア ⑦自殺対策 ⑧がん患者の疎外感の解消やがんに対する偏見の払拭	
・外来初診時から治療開始までを目途に、がん患者及びその家族が必ず一度はがん相談支援センターを訪問することが義務となっていること及び予約の方法についてのレクチャーを行い、対象患者には必ずがん相談支援センターの予約を取るように説明した	
7．基盤	
①研究の推進 ②人材育成の強化 ③がん教育及びがんに関する知識の普及啓発 ④がん登録の利活用の推進 ⑤患者・市民参画の推進	
東京大学公衆衛生学教室と合同で、全国がん登録データを用いての沖縄県の報告書を作成した。	